

飼料価格高騰に係る対策について(養鶏)

目指すのは

飼料ロスの低減
飼料効率の向上
生産性の向上 (事故率低減)

日常の管理において、
どこでどのように
飼料が無駄になっている
かを考え、意識して
取り組んでみましょう



入雛直後～幼雛期の管理



① 食いこぼしや無駄餌の防止のために

- ・ **少量の餌を頻回給与**することで、食いこぼしを防止しましょう
- ・ 入雛時には**餌付けシート**を使用しましょう
- ・ 餌付け給与時に練り餌状態 (水で湿らせる程度) にすることで餌と水を効率良く摂取し、食いこぼしを最小にすることができます



市販の餌付けシートを活用したり、餌袋を
切り開いて広げて敷く等しましょう



餌付けシートを使用しない場合、食いこぼしが多く発生し、敷料に混ざり込んでヒナが食べづらくなり無駄餌になってしまいます

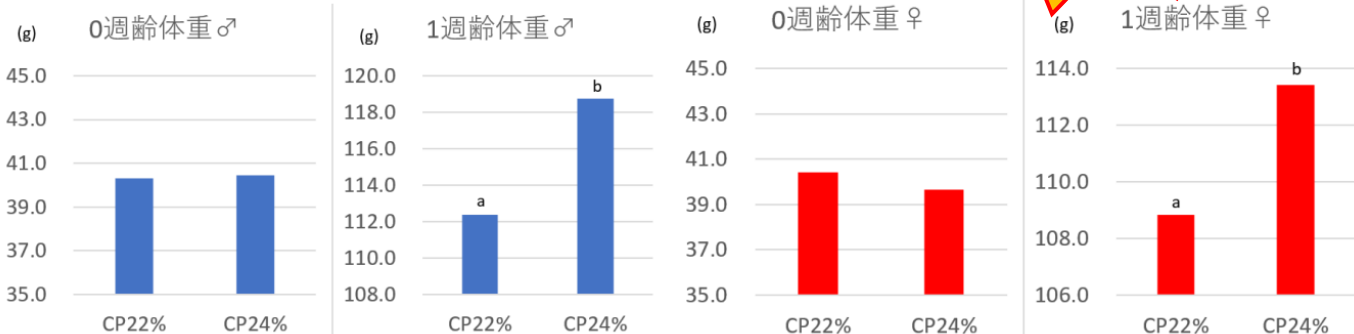


餌槽の下に飼料袋を敷くことで、こぼれ餌が敷料に混ざることが防げることができます

②飼料効率の向上のために

- ・雛がどこに行っても餌と水にありつけるように、**餌箱と水飲み器の数を多く設置し、部屋内に均等に配置**しましょう
- ・餌と水を自覚させるために、入雛直後にくちばしの先に餌や水をつけてあげましょう
- ・自動給餌器、自動給水器へ移行できるよう、ならし期間を設けましょう
- ・**給水器の点検**をこまめに行い、新鮮な水を常に飲めるようにしましょう
- ・**必要な時期に必要な餌をしっかりと給与**しましょう

餌付け飼料は
とても大事!



みやざき地頭鶏の場合ですが、餌付け飼料のCP含量を高めることで初期発育が良好になったというデータがでています（宮崎県畜産試験場川南支場が実施した平成30年度試験より抜粋）。餌付け飼料は値段が高いですが、幼雛期は体をつくるための大事な期間です。健康な鶏を作ってしっかり出荷までたどりつくためにも、ここは餌の量を削ってはいけません。十分な量を十分な期間、しっかりと給餌しましょう。

餌付け24時間後に、そのうちェック(クロップフィル)を行い、餌と水をしっかりと摂取できているか確認しましょう



- ①優しくそっとヒナを持ち上げ、親指と人差し指を使ってそのうちェックを触ります
- ②触った感触で、各ヒナのそのうちの容量を確認します
満杯で柔らかく、丸みがある → 餌と水を見つけて摂取できています
満杯だが触ると元の飼料の形状が分かる → 餌は食べていますが水を飲んでいません
そのうちェックは空である → 餌も水も見つけれず摂取できていません

※目安としては、24時間後のチェックで95%以上のヒナが満たされていること

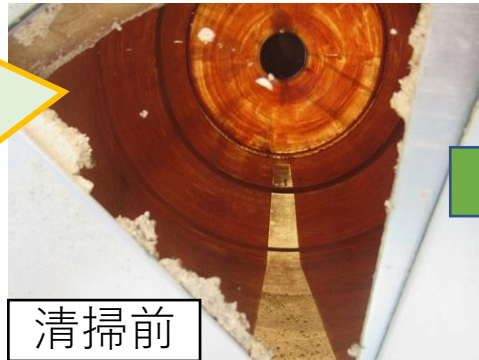
全般的な管理



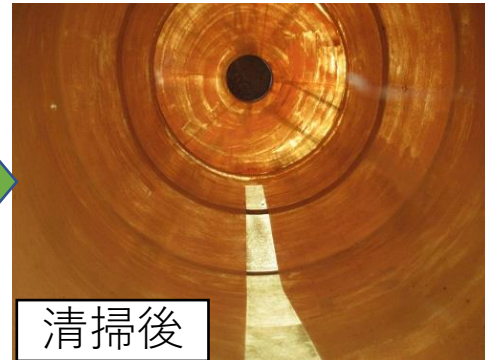
③ 飼料タンクの管理

- ・ 飼料にカビ等が生えないように、雨水の流入等に注意しましょう
- ・ 暑熱期は飼料タンクにカバーを掛けるなど、**タンク内の温度上昇を防ぐ対策**をしましょう
- ・ 飼料タンクが空になるタイミングで、内部にこびりついた餌の塊をしっかりと落としてから次の飼料をいれましょう

残った餌の塊にカビが繁殖したり、その塊が原因で飼料搬送ラインが詰まることもあります。可能ならタンク内を洗浄し、しっかり乾燥させてから次の餌を入れると、なお良いでしょう。



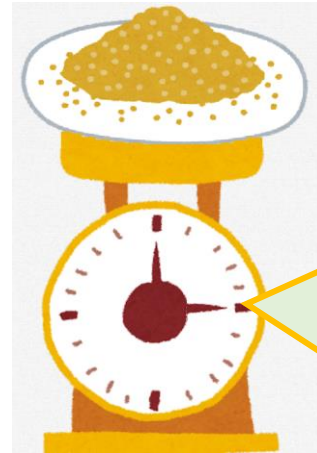
清掃前



清掃後



暑い時期は、タンクの中も高温になり、中の餌が変質してしまいます。断熱シートで覆うなど、タンク内の温度上昇を防ぐ対策をしましょう。



自動給餌ラインの場合は、規定量の餌がしっかり出てきているかを、定期的に確認しましょう。

④ 生産性向上のために

- ・ 生産性向上のポイントは、事故率低減です。**毎日しっかり観察**し、異常があればすぐ対応しましょう
- ・ 幼雛期は寒さに弱いのでかならず**保温を実施**しましょう。入雛前からの予備加温が大切です

予備加温の時間が短いと、敷料の表面が温まっても内部が冷たいことがあります。敷料や床が冷たいとヒナがおなかを冷やしてしまうので、しっかり中まで暖めましょう



⑤ その他の飼養管理

- ・採卵鶏（レイヤー）の場合、点灯のトラブルは産卵率の大幅低下等の損失につながり、致命的です。点灯タイマーのチェックは毎月定期的に必ず行いましょう。電球切れは気づきしだい直ちに交換しましょう
- ・肉用鶏（ブロイラー）の場合、後半になると大量の熱を産生します。環境温度を低めに保ちましょう
- ・生産性向上のためには、品種にあった点灯時間を計画的にコントロールしましょう（近年、肉用鶏の増体を向上させるLEDランプの管理技術等も開発されています）
- ・床面を湿らせない、乾燥しすぎないように注意しましょう
- ・鶏舎内に病気を持ち込まないように、**専用の衣服や長靴を準備**しましょう



専用長靴



専用作業着

問い合わせ先窓口

| | | |
|-----------|-----------------|-------------------------|
| 【 中部地区 】 | 中部農業改良普及センター | 0 9 8 5 - 3 0 - 6 1 2 1 |
| 【 南那珂地区 】 | 南那珂農業改良普及センター | 0 9 8 7 - 2 1 - 9 5 5 0 |
| 【 北諸県地区 】 | 北諸県農業改良普及センター | 0 9 8 6 - 3 8 - 1 5 5 4 |
| 【 西諸県地区 】 | 西諸県農業改良普及センター | 0 9 8 4 - 2 3 - 5 1 0 5 |
| 【 児湯地区 】 | 児湯農業改良普及センター | 0 9 8 3 - 4 3 - 2 3 1 1 |
| 【 東臼杵地区 】 | 東臼杵南部農業改良普及センター | 0 9 8 2 - 6 8 - 3 1 0 0 |
| | 東臼杵北部農業改良普及センター | 0 9 8 2 - 3 2 - 3 2 1 6 |
| 【 西臼杵地区 】 | 西臼杵農業改良普及センター | 0 9 8 2 - 7 2 - 2 1 5 8 |
| 【 県域 】 | 総合農業試験場専門技術センター | 0 9 8 5 - 4 4 - 1 6 2 0 |
| | 宮崎県畜産振興課 | 0 9 8 5 - 2 6 - 7 1 3 8 |